

## 市内でみどりの活動を行っている団体が 国土交通大臣表彰の受賞団体に決定しました！

本市では、地域のさまざまな主体の協働と連携による、持続的なみどりの保全、創出及び育成に取り組んでおり、この度、市内で活動している団体が、**第33回「みどりの愛護」功労者国土交通大臣表彰（2団体）**の受賞団体に決定しました。

### 「みどりの愛護」功労者国土交通大臣表彰とは？

緑を守り育てる国民運動をさらに積極的に推進していくため、花と緑の愛護に顕著な功績のあった民間の団体に対し、その功績をたたえ、国民的運動としての緑化推進活動の模範として国土交通大臣から表彰されるものです。

### 第33回「みどりの愛護」功労者国土交通大臣表彰 受賞団体（順不同）



柿生の里クラブ

#### ■「柿生の里クラブ」の活動概要

- ・多摩丘陵の尾根筋の貴重な緑を保全するために、平成22年3月より活動を始め、現在会員数30名で組織されています。
- ・ナラ・クヌギの雑木林や竹林が広がる柿生の里特別緑地保全地区において、ワークショップを重ねて合意形成された保全管理計画に基づき、下草刈り、間伐、環境学習等の活動を行っています。
- ・動植物の観察、調査、記録などを行うほか、他団体と協働し、環境学習や生涯学習を積極的に実施しています。



山口台自治会

#### ■「山口台自治会」の活動概要

- ・昭和62年12月に発足した自治会であり、現在会員数は774名で組織されています。新百合丘地区の一画である山口台の環境を守るために、地域の植栽管理、除草、清掃等の美化活動に取り組んでいます。
- ・自治会活動として、月1回「山口台クリーンデー」を開催し、地区内のごみ拾いを実施しているほか、市と協働で、鶴亀松公園、真福寺公園、山口台公園など地域の公園の低木等の剪定、除草、清掃等の活動を継続して実施しています。

